

■ はじめに

キヤノンマーケティングジャパン製品をご愛顧いただき誠にありがとうございます。
このリリースノートには、ESET Endpoint Security V9.1（以降、本製品と記載します）を正しくご利用頂くための情報が記載されています。本製品をインストールする前に必ずお読みください。

■ インストール前の注意事項

本製品をインストールする前に、以下の内容を確認してください。

- ・ 本製品をインストールする前に、すべてのプログラムを必ず終了してください。
- ・ 本製品以外のウイルス対策ソフトウェアがインストールされていないことを確認してください。本製品以外のウイルス対策ソフトウェアがインストールされている場合は、必ずアンインストールしてください。

■ 製品マニュアルについて

本製品のマニュアルはオンラインヘルプとオンラインヘルプ補足資料があります。
はじめにオンラインヘルプ補足資料を確認してください。
オンラインヘルプ補足資料は「ユーザーズサイト」よりダウンロードすることが出来ます。

ユーザーズサイト

<https://canon-its.jp/product/eset/users/>

オンラインヘルプ

<https://help.eset.com/ees/9/ja-JP/>

■ 使用上の注意事項について

本製品を使用する前に、以下の内容を確認してください。

□ リアルタイムファイルシステム保護のアップデート完了前の動作について

本製品をアクティベーション後、アップデートが完了するまではリアルタイムファイルシステム保護が有効になりません。本製品インストール時、必ずアクティベーションとアップデートを行なってください。

□ ESET Endpoint Security 旧バージョンから本製品への上書きインストール時に表示されるアラートについて

ESET Endpoint Security 旧バージョンから本製品への上書きインストール後に「再起動する必要があります」とアラートが表示され、リアルタイムファイルシステム保護等の機能が停止されることがあります。

コンピューターの再起動を行なうことでアラートが解消され、機能が有効になります。

上書きインストール後は、必ずコンピューターの再起動を行なってください。

□ ミラーサーバーを使用したアップデートについて

本製品をミラーサーバー経由でアップデートする場合は、V9用ミラーツール(ep9フォルダ)を使用するか、ESET Endpoint Security V9、ESET Endpoint アンチウイルス V9、ESET Server Security for Microsoft Windows Server V9 のいずれかでミラーサーバーを作成する必要があります。

□ 本製品をミラーサーバーとして使用する場合について

本製品をミラーサーバーとして使用する場合、アップデートが可能な製品バージョンは、V9のみとなります。

□ SSL/TLS プロトコルフィルタリングの「証明書の有効性を確認する」設定の挙動について

SSL/TLS プロトコルフィルタリングの「証明書の有効性」において、「証明書の有

効性を確認する」を選択している場合でも、証明書の有効性が確認できない Web サイトへアクセスした際に、確認ダイアログを表示しない仕様に変更になりました。

該当 Web サイトへのアクセス可否につきましては、ブラウザにてご対応ください。

□ 迷惑メール対策保護機能によるメール件名タグの削除について

本製品の迷惑メール対策保護機能では、迷惑メールではないと判定したメールの件名にタグが付与されていた場合、タグの削除を行います。このため、通信経路上のネットワーク機器等の機能でタグ付けを行っても、受信時に本製品で迷惑メールではないと判定されるとタグが削除されることがあります。

本現象は、ネットワーク機器等と本製品のタグの文字列(本製品の既定値:[SPAM])が同一の場合に発生します。本現象が発生した場合は、以下項目でタグの文字列を変更することで回避できます。

[電子メールクライアント保護]-[迷惑メール対策保護]-[メッセージ処理]

・テキスト

□ デバイスコントロールのブロックルールが CD/DVD に適用されている場合のメディアの取り出し操作について

[デバイスコントロール]-[ルール]より CD/DVD をブロック設定している場合、エクスプローラーより CD/DVD ドライブを[右クリック]-[取り出し]を行っても、「取り出し中にエラーが発生しました」というポップアップウィンドウが表示され、メディアが取り出せません。

メディアを取り出す際は、以下の方法で取り出しを行ってください。

物理環境の場合：ドライブ付の取り出しボタンよりメディア取り出し

仮想環境の場合：仮想管理コンソールよりメディア取り出し

□ ESET Endpoint Security V7 から本製品への上書きインストール時に引き継がれない項目について

ESET Endpoint Security V7 から本製品への上書きインストールにおいて、以下の項目の設定値が引き継がれません。

[ネットワーク攻撃保護]-[IDS 例外のリスト]

- ・「警告」欄が「カスタムアラート」のルール

[診断]-[診断]-[詳細ログ]

- ・オペレーティングシステム詳細ログを有効にする
- ・メモリ追跡を有効にする

- ESET Endpoint Security V8 から本製品への上書きインストール時に引き継がれない項目について

ESET Endpoint Security V8 から本製品への上書きインストールにおいて、以下の項目の設定値が引き継がれません。

[診断]-[診断]-[詳細ログ]

- ・オペレーティングシステム詳細ログを有効にする
- ・メモリ追跡を有効にする

[アップデート]-[プロファイル]-[製品のアップデート]

- ・アップデートモード※

※製品の[アップデート]-[基本]-[自動アップデート]に設定が引き継がれません。

- ESET Endpoint Security V9 から本製品への上書きインストール時に引き継がれない項目について

ESET Endpoint Security V9 から本製品への上書きインストールにおいて、以下の項目の設定値が引き継がれません。

[診断]-[診断]-[詳細ログ]

- ・オペレーティングシステム詳細ログを有効にする
- ・メモリ追跡を有効にする
- ・Direct Cloud 詳細ログを有効にする

- 既知の問題について

本製品には、以下の問題と制約があります。

これらの問題については、将来のリリースで修正される可能性があります。

最新の情報につきましては弊社製品ホームページの Q&A をご確認ください。

ESET 製品 Q&A ページ：

<https://eset-info.canon-its.jp/support/>

プログラムの変更点について

https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/2293?site_domain=business

- ミラーサーバー機能で、HTTPS 接続のための証明書を指定するとミラーサーバーに接続できない現象について

本製品で HTTPS のミラーサーバーを構築する際、以下の設定項目の「サーバ秘密鍵のタイプ」で「統合」を指定すると、HTTPS ミラーサーバーが起動せず、このミラーサーバーに対して HTTPS 接続を行なうと「サーバーに接続できません」というエラーが表示されます。

[アップデート]-[プロファイル]-[アップデートミラー]-[HTTP サーバー]-[HTTP サーバーの SSL]

本製品で HTTPS のミラーサーバー機能をご利用の際は、「サーバ秘密鍵のタイプ」で「統合」以外のタイプを使用してください。

- インストーラーのコンテキストメニューからパスワードで保護された製品のアンインストールができない現象について

インストーラーのコンテキストメニューからパスワードで保護された製品のアンインストールを行うと、パスワード入力画面が出ずプロセスが中断される現象を確認しています。

パスワードで保護された製品のアンインストールを行う場合は、コントロールパネルよりアンインストールを行ってください。

- 「対話アラートを表示」を無効にしても、「対話アラート」のアラートが表示される現象について

[通知]-[対話アラート]の「対話アラートを表示」を無効にしても、同画面の「対話アラート」のアラートが表示される現象を確認しています。

「対話アラート」のアラートを表示させないようにするには、「対話アラート」の「編集」にて各アラートの「ユーザーに確認する」のチェックを外してください。

- 設定ファイルのエクスポート/インポート時に一部設定が含まれない現象について

設定ファイルのエクスポート/インポート時、以下の設定が含まれない現象を確認しています。

[ツール]-[診断]-[詳細ログ]

・ Direct Cloud 詳細ログ

- 自動アップデート（プログラムコンポーネントアップデート）後、本製品が起動しない現象について

自動アップデート（プログラムコンポーネントアップデート）機能で本製品へのバージョンアップを行った際に、本製品が正常に起動しないことがあります。

本現象が発生した際は、OS の再起動を行ってください。

- 自動アップデート（プログラムコンポーネントアップデート）後、「ドライバインストールは失敗しました」と表示される現象について

自動アップデート（プログラムコンポーネントアップデート）機能で ESET Endpoint Security V8.0 から本製品へのバージョンアップを行った際に、「ドライバインストールは失敗しました」と表示されることがあります。

本現象が発生した際は、OS の再起動を行ってください。

- EP V9 または EPC の自動解決ポリシー適用時、再起動実施後もデスクトップ通知が再び表示される現象について

EP V9 または EPC から自動解決ポリシーを本製品に適用し、「デバイスの再起動」

デスクトップ通知が表示された際に、本製品の「現在の状況」画面の「デバイスの再起動」リンク、または OS 操作により再起動を行うと、再起動後に同デスクトップ通知が再度表示されることがあります。

本現象は、「デバイスの再起動」デスクトップ通知の「再起動」ボタンより再起動を行うことで解消されます。

- Web アクセス保護を一時停止しても、フィッシング対策機能が一時停止表示にならない現象について

Web アクセス保護を一時停止すると、フィッシング対策機能も動作しなくなるにもかかわらず、フィッシング対策機能の表示が一時停止 (赤) にならず、有効 (緑) のままになってしまう現象を確認しています。

- インストールオプションの「エクスポート」について

自動アップデート (プログラムコンポーネントアップデート) により ESET Endpoint Security V9.0 以前のバージョンから本製品にバージョンアップした環境で、インストールオプションの「エクスポート」よりエクスポートしたファイルをインポートすると、インポートに失敗する現象を確認しています。

設定のエクスポートは、本製品の設定画面「設定のインポート/エクスポート」より行ってください。

■ 製品情報

本製品に関する情報は、以下の URL から参照することができます。

ESET 製品ページ：

<https://eset-info.canon-its.jp/business/>

ユーザーズサイト：

<https://canon-its.jp/product/eset/users/>

オンラインヘルプ：

<https://help.eset.com/ees/9/ja-JP/>